



株式会社 茨城ポートオーソリティ
代表取締役社長
林 利家

略歴…1964年9月3日生まれ。鹿嶋市出身。東京都立大学工学部土木工学科卒。1989年に茨城県庁入庁、土木部都市局長、県民生活環境部長、土木部長を経て、2025年6月より(株)茨城ポートオーソリティ代表取締役社長に就任。

大洗町の皆さま、こんにちは。(株)茨城ポートオーソリティの林利家と申します。

この度は広報おおあらいの「ソト」から見たおおあらい」に寄稿させていただく機会を頂戴し誠にありがとうございます。

弊社は、茨城県、大洗町などの関係自治体、企業と連携し、茨城港（大洗港区、常陸那珂港区、日立港区）における港湾サービスを提供を通じて、茨城港の利用促進と港湾振興の業務を行っています。皆さまの身近なところでは、大洗港フェリーターミナルビルの運営、クルーズ船寄港時の歓迎イベントの実施などの事業を行っています。

大洗港区は、1985年のフェリー就航以来、首都圏と北海道を結ぶ唯一のフェリー基地として発展してきました。また、クルーズ船の誘致など物流だけでなく観光拠点と

しての機能を持つ港でもあり、観光のまち大洗の賑わいを創出する場ともなっています。

今年は、大洗く苦小牧航路のフェリー就航40周年を迎えたメモリアルイヤーであるとともに、LNGを燃料とする環境にやさしい新造船「さんふらわあ かむい」、「さんふらわあ ぴりか」が就航した記念すべき年です。弊社としても、地域の雇用やビジネスを生むフェリーを多くの皆さまに知っていただく良い機会と捉え、利用促進につながる事業を展開していきたいと考えています。

クルーズ船については、外国クルーズ船「レガッタ」が2023年に初寄港してから毎年外国クルーズ船の寄港が続いています。町内の小中学生による通訳ボランティア、大洗荒磯太鼓保存会や大洗高校マーチングバンド部「BLUE HAWKS」のお

出迎え・お見送りイベントは、海外の乗客の方々から大変好評と聞いております。また、「につぼん丸」も継続的に寄港しており、特に「大洗海上花火大会」クルーズは船上から花火を鑑賞できるなど大変賑わうクルーズです。引き続き、関係者の皆さまと連携し大洗の賑わい創出につなげていきたいと考えております。

大洗町は大洗磯前神社やアクアワールド大洗水族館などの魅力的な観光資源を活かし、国井町長が先頭に立って「幸せ無限大・不幸ゼロのまちづくり」に向け、様々なチャレンジを続けていると感じています。弊社も港づくり・都市づくりを通じて微力ながらも大洗町の発展に貢献していきたいと思っています。

大洗町のさらなるご発展、町民の皆さまのご多幸を心よりご祈念申し上げます。

「ソト」から見たおおあらいでは、各界でご活躍の方々から大洗についてのご寄稿をいただきます。